

診療予定 カレンダー

受付時間	日	月	火	水	木	金	土
午前9:00～午前12:00 (初診～11:30)	●	●	●	△	●	●	△
午後2:30～午後6:30 (初診～6:00)	●	●	●	△	●	●	△

2010年12月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休診	2 全日	3 全日	4 休診
5 全日	6 全日	7 全日	8 休診	9 全日	10 全日	11 休診
12 全日	13 全日	14 全日	15 休診	16 全日	17 全日	18 休診
19 全日	20 全日	21 全日	22 休診	23 休診	24 全日	25 休診
26 全日	27 全日	28 全日	29 休診	30 休診	31 休診	

23日(木)は祝日のため休診となります。
29日(水)～31日(金)は年末休業のため休診いたします。

2011年1月

日	月	火	水	木	金	土
	6日より通常診療いたします。					1 休診
2 休診	3 休診	4 休診	5 休診	6 全日	7 全日	8 休診
9 全日	10 休診	11 全日	12 休診	13 全日	14 全日	15 休診
16 全日	17 全日	18 全日	19 休診	20 全日	21 全日	22 休診
23 全日	24 全日	25 全日	26 休診	27 全日	28 全日	29 休診
30 全日	31 全日					

10日(月)は祝日のため休診。
12月29日(水)～1月5日(水)は年末年始休暇のため休診いたします。

当院サイト掲載の情報もご利用ください。 <http://www.azusawaseikei.com>

あずさわ通信 第25号

2010年12月1日発行

発行元: あずさわ おもてなしの医療

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2丁目36-13
マツエクリニックビル5F・6F

小豆沢整形外科

☎03-5916-4970 📠03-5916-4977

あずさわ通信

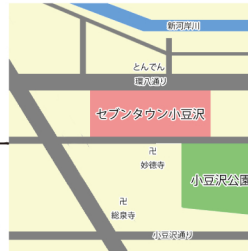
第25号
2010年12月1日発行
あずさわ おもてなしの医療
小豆沢整形外科



院長記事

あなたはもう行きましたか？

ニュースです。ご存知の方も
多いと思いますが、11月27日、
小豆沢3丁目・
環八通り沿い
に大形ショッピ
ングセンター
「セブントウン
小豆沢」が開業



しました。ここはスポーツ施設
「小豆沢ガーデン」(2007年9月に
閉鎖)の跡地に建設されました。

セブントウン小豆沢は、セブン
f f & アイグループで開発され、
17の専門店が入ります。



入るお店は
イトーヨーカ
ドー食品館、
ビバホーム、
石焼アンテン
ドウポッポ、ユニクロ、アカチャ
ンホンポ、ABCマート、サンドラッ
グ、無印良品、無添くら寿司、

ミスタードーナツ、サーティワン
アイスクリーム、TSUTAYA、美
容室イレブンカット、ドラキッ
ズ・小学館アカデミー、ポニー
クリーニング、インドアテニス
スクール、ニッケテニスドーム。

敷地は2万7千㎡もあり、と
にかく広い!隣接する小豆沢公園
の森の景観
に合わせて
772本の木
が植えられ、
とても緑豊
かな環境が



作られました。木々の間を通っ
て、お店とお店を行き来しなが
ら、のんびりとお買い物を楽し
める素敵なショッピングセン
ターです。きっと小豆沢の人気
スポットになるでしょう。

院長記事 「耐性菌にご注意を! クスリは正しく使しましょう」

2010年8月、「NDM1」と名付けられた遺伝子を持ち、ほとんどの抗生物質が効かない

新型耐性菌に感染した患者がインド、



パキスタンから欧米やオーストラリアなどに広がっていることがイギリスの大学から報告され、世界保健機関（WHO）も警戒を強めています。

ことが新型耐性菌の発生を招いたと考えられています。

その怖い新型耐性菌が、今年8月には独協医科大学病院から、10月にはさいたま市医療センターからも見付き、厚生労働省は医療機関に警戒を呼びかけています。



この耐性菌は、一種類の細菌ではありません。NDM1と呼ばれる遺伝子が次々と他の細菌に渡り、NDM1遺



伝子を獲得した細菌はNDM1酵素を作り出します。この酵素が多く抗生物質を分解してしまうので、抗生物質が効かず、感染症が重症化してしまうのです。

NDM1は肺炎桿菌などから、より病原性の強い赤痢菌などにうつり、更に市中に拡大する事が懸念されています。耐性菌対策は医療機関や入院患者さんだけの問題ではなく、一般の方々も関りがあります。



例えば、あなたがなんらかの感染症に罹り病院で抗生物

質を処方された場合、そのクスリを途中で飲むのをやめたり、不規則に飲んだりすると、耐性菌が発生しやすくなります。抗生物質は、副作用が出た場合を除いて、指示された量と間隔で、全量飲み切るのが基本です。



これをお読みになった方は身近な方にも教えてあげてください。みんなで耐性菌発生を防ぎましょう。



感染者の多くは医療費の安いインドやパキスタンで美容整形手術を受けていました。そこで受けた手術の後に不適切な抗生物質の投与を受けた

